



きりん通信 No.96

発行:きりん人事労務管理事務所
 〒333-0844埼玉県川口市上青木 3-12-63
 SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ 904・905
 TEL 048-423-2395 FAX 048-423-2394
 URL : <https://www.sr-kirin.jp/> e-mail : kirin@sr-kirin.jp



重要改正

令和5年度の地域別最低賃金— すべての都道府県で正式決定！

令和5年度の地域別最低賃金について、各地方最低賃金審議会での答申などを経てすべての都道府県から正式決定の公示がありました。発効年月日とともに、最寄りの地域の地域別最低賃金の額をご確認ください。

★ 使用者が地域別最低賃金額以上の賃金を支払わない場合、最低賃金法第40条により、50万円以下の罰金に処されます。改定後の地域別最低賃金の額を必ず確認するようにしましょう。



令和5年度の地域別最低賃金の改定状況の一覧

都道府県名	最低賃金時間額【円】		発効年月日	都道府県名	最低賃金時間額【円】		発効年月日
		前年度				前年度	
北海道	960	(920)	令和5年 10 月1日	滋 賀	967	(927)	令和5年 10 月1日
青 森	898	(853)	令和5年 10 月7日	京 都	1,008	(968)	令和5年 10 月6日
岩 手	893	(854)	令和5年 10 月4日	大 阪	1,064	(1,023)	令和5年 10 月1日
宮 城	923	(883)	令和5年 10 月1日	兵 庫	1,001	(960)	令和5年 10 月1日
秋 田	897	(853)	令和5年 10 月1日	奈 良	936	(896)	令和5年 10 月1日
山 形	900	(854)	令和5年 10 月14 日	和歌山	929	(889)	令和5年 10 月1日
福 島	900	(858)	令和5年 10 月1日	鳥 取	900	(854)	令和5年 10 月5日
茨 城	953	(911)	令和5年 10 月1日	島 根	904	(857)	令和5年 10 月6日
栃 木	954	(913)	令和5年 10 月1日	岡 山	932	(892)	令和5年 10 月1日
群 馬	935	(895)	令和5年 10 月5日	広 島	970	(930)	令和5年 10 月1日
埼 玉	1,028	(987)	令和5年 10 月1日	山 口	928	(888)	令和5年 10 月1日
千 葉	1,026	(984)	令和5年 10 月1日	徳 島	896	(855)	令和5年 10 月1日
東 京	1,113	(1,072)	令和5年 10 月1日	香 川	918	(878)	令和5年 10 月1日
神奈川	1,112	(1,071)	令和5年 10 月1日	愛 媛	897	(853)	令和5年 10 月6日
新 潟	931	(890)	令和5年 10 月1日	高 知	897	(853)	令和5年 10 月8日
富 山	948	(908)	令和5年 10 月1日	福 岡	941	(900)	令和5年 10 月6日
石 川	933	(891)	令和5年 10 月8日	佐 賀	900	(853)	令和5年 10 月14 日
福 井	931	(888)	令和5年 10 月1日	長 崎	898	(853)	令和5年 10 月13 日
山 梨	938	(898)	令和5年 10 月1日	熊 本	898	(853)	令和5年 10 月8日
長 野	948	(908)	令和5年 10 月1日	大 分	899	(854)	令和5年 10 月6日
岐 阜	950	(910)	令和5年 10 月1日	宮 崎	897	(853)	令和5年 10 月6日
静 岡	984	(944)	令和5年 10 月1日	鹿 児 島	897	(853)	令和5年 10 月6日
愛 知	1,027	(986)	令和5年 10 月1日	沖 縄	896	(853)	令和5年 10 月8日
三 重	973	(933)	令和5年 10 月1日	全国加重平均額	1,004	(961)	

要確認

令和6年度の厚労省予算の概算要求 重点事項に「労働市場改革の推進」など

毎年8月31日は、各府省庁が財務省に対して来年度の予算の概算要求を行う期限となっています。令和6年度(2024年度)の予算について、総額114兆3,852億円となりました。厚生労働省からはどのような概算要求が行われたのでしょうか。ポイントを紹介します。

.....令和6年度(2024年度)厚生労働省予算の概算要求.....

- 厚生労働省の一般会計総額は「33兆7,275億円」となっています(過去最大)。
- 今回の概算要求では、次の3点を柱とし、重点的な要求を行うこととされています。
 - ・今後の人口動態・経済社会の変化を見据えた保健・医療・介護の構築
 - ・構造的人手不足に対応した労働市場改革の推進と多様な人材の活躍促進
 - ・包摂社会の実現



●このうち、企業実務に特に関連があるのは、『労働市場改革の推進と多様な人材の活躍促進』といえます。主な項目には、次のようなものがあります(抜粋)。 []は令和5年度当初予算額

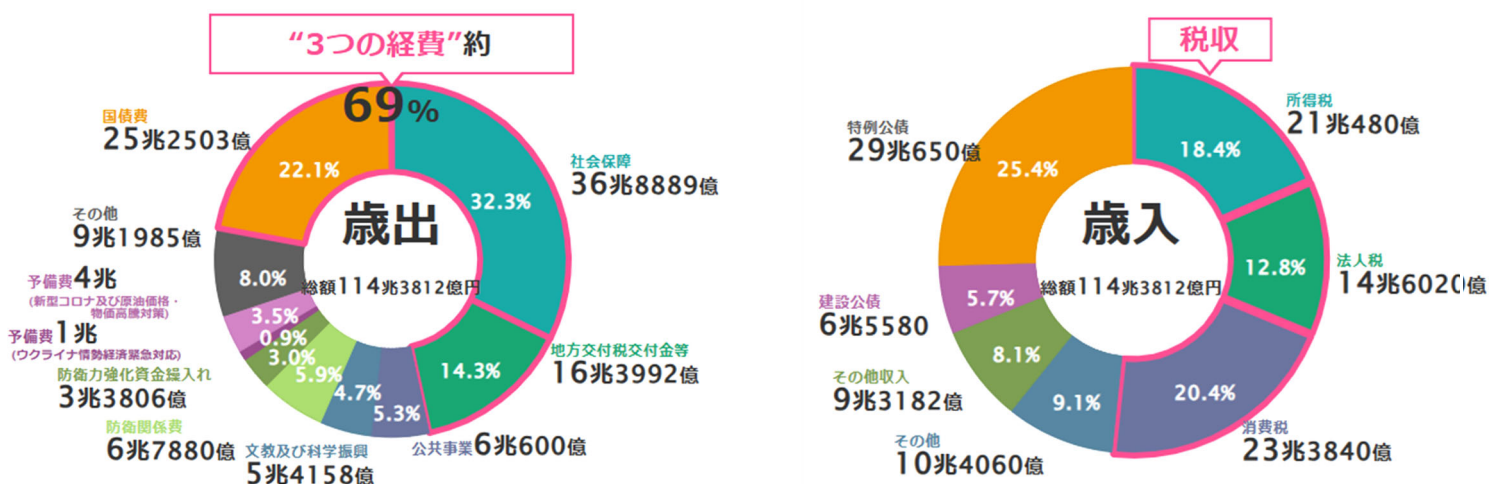
- 最低賃金・賃金の引上げに向けた中小・小規模企業等支援、非正規雇用労働者の正規化促進、雇用形態に関わらない公正な待遇の確保 →677億円〔625億円〕
- リ・スキリングによる能力向上支援 →1,468億円〔1,379億円〕
- 個々の企業の実態に応じた職務給の導入 →0.6億円〔—〕
- 成長分野等への労働移動の円滑化、人材確保の支援 →619億円〔614億円〕
- フリーランスの就業環境の整備 →6.2億円〔3.8億円〕
- 「多様な正社員」制度の普及促進、ワーク・ライフ・バランスの促進 →147億円〔141億円〕
- ハラスメント防止対策、働く方の相談支援の充実、働く環境改善等支援 →144億円〔122億円〕
- 仕事と育児・介護の両立支援 →200億円〔162億円〕
- 多様な人材の就労・社会参加の促進 →955億円〔945億円〕
- 就職氷河期世代、多様な課題を抱える若年者・新規学卒者の支援 →801億円〔738億円〕



★やはり、最近話題の政策には、多くの予算が要求されていますね。要求どおりに予算が成立するのか? 具体的にはどのような施策となるのか? など動向をチェックしておくとういでしょう。

.....令和5年度の予算全体像(歳入と歳出).....

★国の予算のお話は、日常的な金額とは桁外れで、なかなかイメージしにくいと思います。以下は、令和5年度の予算の全体像です。コロナショックの傷が消えるのは、果たして何年先になるのでしょうか。



◆**籾禮泰永氏の名言**◆ 上手くいかない時、いつも二つの道がある。人のせいにするか、自分が変わるか。毎月、沢山の「いい言葉」を眺めながら、今月お届けする言葉を選んでいきます。振り返ってみると、だんだん同じような言葉が並んでいるような気がします。大切なことは、いつの時代も同じということでしょうか。人生は、「楽な近道」を探すより、「問題とチャレンジを楽しむ」ためにあるのだらうと思います。自分で決断し、自分で責任を負う。それが人生を楽しむコツかもしれないですね。今月の名言は、籾禮泰永(ハタレイ ヤスナガ)さん。27億円の借金から復活されたという実業家の名言でした。